

徳大卒業生 就職活動体験記

名前：Galasso Janik

(ガラッソ・ジャンイク)

出身：カナダ

学歴：徳島大学総合科学部交換留学生

(2024年度 ビショップス大学 卒業予定)

会社：株式会社タイシン (徳島)

仕事内容：未定 (研修後に決定)



(1) 私が日本企業に就職しようと思ったきっかけは？

私が日本文化に興味を持ったきっかけは、アニメや漫画からでした。そして、オンラインゲームで知り合った日本人の友人たちとの交流を深める中で、さらに日本に対して強く興味をもつようになりました。日本で学ぶことは以前からの夢でしたが、実際に日本で働くことができるとは思ってもみませんでした。友人たちの援助で日本語を学び、徳島大学で交換留学生として学ぶうちに、徳島大学が提供する留学生向け就職支援プログラムを知りました。それが私のキャリア目標と日本文化への想いを結びつけるきっかけとなりました。

(2) 就活で苦労したこと&成功したポイント：

ほぼ独学で日本語を学んだ私にとって、履歴書の作成や面接は大きな挑戦でした。しかし、徳島大学の就職支援プログラムの支援を受けることで、これらの挑戦を乗り越えることができました。先生方やスタッフの助けを借りて、日本の職場文化を理解し、面接スキルを向上させることができました。この支援により、複数の企業に応募し、面接の経験を積むことができました。特に、留学生向けの就職イベントで株式会社タイシンと出会い、その後のサポートを受けた結果、会社訪問・面接を経て、内定を得ることができました。

(3) これからの就活に向けたアドバイス：

就職活動はできるだけ早期に開始することをお勧めします。日本の就活は複雑なので、早めに取り組むことで準備に十分な時間を確保することができます。失敗を恐れずに挑戦し、そこから学び取ることが大切です。また、徳島大学のような就職支援プログラムをフルに活用し、必要なサポートを積極的に求めてください。日本での就職は特に外国人学生にとって多くの挑戦が伴いますが、適切な準備とサポートを受けることで、成功への道を切り開くことができます。また、自身の外国人としての独自の視点が、企業に新しい価値をもたらすことができるという点を常に忘れないでおくことも大切です。

1人でも多くの留学生が夢をかなえることができるように祈っています。